

別表1 陸域対策に係る各施策・プロジェクト一覧表

(1/2 令和4年度(確定内容))

目標要素	小目標	施策・プロジェクトの名称	施策・プロジェクトの概要	第三期行動計画		実施機関
				令和4年度		
				実施施策(確定内容)	具体的な実施状況	
豊かな水環境の実現	多様な生物が生息する「江戸前」の恵み豊かな海	1 高度処理の推進	良好な水環境を創出するため、施設の更新に併せて段階的に高度処理施設の導入や整備などを推進する。	(窒素及びりんりの同時除去) 約39% (窒素又はりんりの除去＋窒素及びりんりの同時除去) 約69% (令和3年度)	高度処理を導入するとともに、部分的な施設・設備の改造等により早期に処理水質の向上を図る段階的の高度処理を導入。	国土交通省 下水道部 関東地方整備局 建設部
		2 河川の浄化、浚渫の実施	陸域負荷対策として、既存施設による河川の直接浄化、浚渫等を引き続き実施する。	—	江戸川及び綾瀬川における水質浄化の目標が達成したため、河川直接浄化施設の運転を停止している。	国土交通省 関東地方整備局 河川部 東京都、千葉県
		3 湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	2箇所(荒川)で自然再生を実施	自然再生として湿地の再生等を実施した。	国土交通省 関東地方整備局 河川部
		4 流竹木等の海域流出の防止	適切な間伐の実施による森林の保全やゴミの回収により、流竹木等の海域流出の防止を図る。			農林水産省 林野庁
	美しく、快適に水遊びのできる海	5 汚濁負荷量(COD、T-N、T-P)の総量削減	第9次総量削減基本方針に基づき、生物多様性・生物生産性の視点においても望ましい水質を目指しつつ、窒素及びりんりの環境基準の達成状況を維持しながら、CODは引き続き負荷量の削減を図る。	COD:147トン/日 T-N:159トン/日 T-P:11.9トン/日 (令和2年度)	・第9次総量削減基本方針に基づいた総量削減計画が策定され、第9次水質総量削減に移行。 ・総量削減計画に基づき、令和6年度を目標年度として、第9次水質総量削減を推進。	環境省 水・大気環境局
		6 総量削減計画の進捗状況の把握	東京湾総量削減計画の目標達成に向けた進捗状況を計るため、汚濁負荷量や施策の実施状況を把握し、ウェブサイトにおいて発信する。	年度毎の進捗状況を把握し、ホームページで公表した。 COD: 21トン/日 T-N: 26トン/日 T-P: 1.7トン/日 (令和3年度)	令和3年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表した。	神奈川県 環境農政局
		7 総量削減計画の周知と啓発	東京湾総量削減計画の各種取組の周知、啓発等を行い、汚濁負荷量の削減に努める。	各種取り組みの周知、啓発等を実施した。	東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットの配布など、啓発活動を実施した。	千葉県 環境生活部
		8 汚水処理施設(下水道、農業集落排水施設、浄化槽)の整備推進	汚水処理施設が未普及である地域の普及促進を行う。	約97% (令和3年度) 東京湾流域における値	都道府県構想や生活排水処理基本計画等に基づき、効率的に汚水処理施設の整備を実施。	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
		9 合併処理浄化槽の設置促進	浄化槽設置に係る補助事業を効果的に活用するとともに、各種啓発活動を行い、単独処理浄化槽及び汲取便槽から合併処理浄化槽への転換や、高度処理型浄化槽の設置を促進する。	生活排水対策を進めるため、東京湾流域の17市町が行う浄化槽設置に係る補助事業に対して助成を実施した。	①通常型浄化槽(転換) 95基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換) 216基 ③転換補助(上記の内数) 234基	千葉県 環境生活部
		10 東京湾流域市が行う合併処理浄化槽設置費補助への助成	東京湾流域市(横須賀市、三浦市の2市)が行う単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に関わる補助事業に対し助成を行う。	助成を実施 (令和3年度実績:11件)	合併処理浄化槽設置費補助への助成を実施	横須賀市、三浦市

別表1 陸域対策に係る各施策・プロジェクト一覧表

(2/2 令和5年度(見込み)・令和6年度(予定))

目標要素	小目標	施策・プロジェクトの名称	施策・プロジェクトの概要	第三期行動計画				実施機関
				令和5年度		令和6年度		
				実施施策(見込み)	具体的な実施状況	実施施策(予定)	具体的な実施状況	
豊かな水環境の実現	多様な生物が息づく「江戸前」の恵み豊かな海	1 高度処理の推進	良好な水環境を創出するため、施設の更新に併せて段階的に高度処理施設の導入や整備などを推進する。	(窒素及びびりんの同時除去) 約40% (窒素又はびりんの除去+窒素及びびりんの同時除去) 約72% (令和4年度)	高度処理の導入を推進するとともに、部分的な施設・設備の改造等により早期に処理水質の向上を図る段階的の高度処理の導入を推進。	高度処理を推進する。	高度処理の導入を推進するとともに、部分的な施設・設備の改造等により早期に処理水質の向上を図る段階的の高度処理の導入を推進。	国土交通省 下水道部 関東地方整備局 建設部
		2 河川の浄化、浚渫の実施	陸域負荷対策として、既存施設による河川の直接浄化、浚渫等を引き続き実施する。	—	江戸川及び綾瀬川における水質浄化の目標が達成したため、河川直接浄化施設の運転を停止している。	—	江戸川及び綾瀬川における水質浄化の目標が達成したため、河川直接浄化施設の運転を停止している。	国土交通省 関東地方整備局 河川部 東京都、千葉県
		3 湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	荒川(1箇所)において自然再生を実施中 自然再生を実施後の環境変化についてモニタリングを実施予定	自然再生として湿地の再生を実施中	R5年度に引き続き、荒川(1箇所)において自然再生を実施予定 自然再生を実施後の環境変化についてモニタリングを実施予定	自然再生として湿地の再生を実施予定	国土交通省 関東地方整備局 河川部
		4 流竹木等の海域流出の防止	適切な間伐の実施による森林の保全やゴミの回収により、流竹木等の海域流出の防止を図る。	関係4都県において、流木に起因する災害の防止・軽減のため、溪流等に堆積する危険木の除去や脆弱な溪畔林の改植等を実施(治山事業)	関係4都県において、流木に起因する災害の防止・軽減のため、溪流等に堆積する危険木の除去や脆弱な溪畔林の改植等を実施(治山事業)	関係4都県において、流木に起因する災害の防止・軽減のため、溪流等に堆積する危険木の除去や脆弱な溪畔林の改植等を実施(治山事業)	関係4都県において、流木に起因する災害の防止・軽減のため、溪流等に堆積する危険木の除去や脆弱な溪畔林の改植等を実施(治山事業)	農林水産省 林野庁
	5 汚濁負荷量(COD、T-N、T-P)の総量削減	第9次総量削減基本方針に基づき、生物多様性・生物生産性の視点においても望ましい水質を目指しつつ、窒素及びびりんの環境基準の達成状況を維持しながら、CODは引き続き負荷量の削減を図る。	COD: 148 トン/日 T-N: 160 トン/日 T-P: 12 トン/日 (令和3年度)	・特定事業場に対する総量規制基準による規制や下水道、浄化槽等の整備、小規模事業場や農業廃水等に対する指導等の実施。 ・藻場・干潟の保全・再生、底質の改善など、総合的な水環境改善対策を推進。	・令和6年度を目標年度として第9次水質総量削減の取組を推進。	・特定事業場に対する総量規制基準による規制や下水道、浄化槽等の整備、小規模事業場や農業廃水等に対する指導等の実施。 ・藻場・干潟の保全・再生、底質の改善など、総合的な水環境改善対策を推進。	環境省 水・大気環境局	
	6 総量削減計画の進捗状況の把握	東京湾総量削減計画の目標達成に向けた進捗状況を計るため、汚濁負荷量や施策の実施状況を把握し、ウェブサイトにおいて発信する。	年度毎の進捗状況を把握し、ホームページで公表する。 COD: トン/日 T-N: トン/日 T-P: トン/日 (令和4年度) ※現在算定中、令和6年3月公表予定。	令和4年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表する。	令和5年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表する。	令和5年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表する。	神奈川県 環境農政局	
	7 総量削減計画の周知と啓発	東京湾総量削減計画の各種取組の周知、啓発等を行い、汚濁負荷量の削減に努める。	各種取り組みの周知、啓発等を実施した。	東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットの配布など、啓発活動を実施した。	各種取り組みの周知、啓発等を実施する。	東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットの配布など、啓発活動を実施する。	千葉県 環境生活部	
	8 汚水処理施設(下水道、農業集落排水施設、浄化槽)の整備推進	汚水処理施設が未普及である地域の普及促進を行う。	約97% (令和4年度) 東京湾流域における値	都道府県構想や生活排水処理基本計画等に基づき、効率的に汚水処理施設の整備を推進。	汚水処理事業を推進する。	都道府県構想や生活排水処理基本計画等に基づき、効率的に汚水処理施設の整備を推進。	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県	
	9 合併処理浄化槽の設置促進	浄化槽設置に係る補助事業を効果的に活用するとともに、各種啓発活動を行い、単独処理浄化槽及び汲便槽から合併処理浄化槽への転換や、高度処理型浄化槽の設置を促進する。	生活排水対策を進めるため、東京湾流域の17市町が行う浄化槽設置に係る補助事業に対して助成を実施した。	①通常型浄化槽(転換)83基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換)243基 ③転換補助(上記の内数)255基 (R6.1月末日時点)	生活排水対策を進めるため、東京湾流域の17市町が行う浄化槽設置に係る補助事業に対して助成を実施する。	①通常型浄化槽(転換)75基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換)274基 ③転換補助(上記の内数)280基	千葉県 環境生活部	
	10 東京湾流域市が行う合併処理浄化槽設置費補助への助成	東京湾流域市(横須賀市、三浦市の2市)が行う単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に関わる補助事業に対し助成を行う。	助成を実施 (令和4年度実績: 件) ※令和6年3月に公表予定のため、記載不可。	合併処理浄化槽設置費補助への助成を実施予定	合併処理浄化槽設置費補助への助成を実施予定	合併処理浄化槽設置費補助への助成を実施予定	横須賀市、三浦市	

別表1 陸域対策に係る各施策・プロジェクト一覧表 (1/2 令和4年度(確定内容))

目標要素	小目標	施策・プロジェクトの名称	施策・プロジェクトの概要	第三期行動計画		実施機関
				令和4年度		
				実施施策(確定内容)	具体的な実施状況	
豊かな水環境の実現	美しく、快適に水遊びのできる海	11 高度処理の推進	良好な水環境を創出するため、施設の更新に併せて段階的に高度処理施設の導入や整備などを推進する。	(窒素及びりんごの同時除去) 約39% (窒素又はりんごの除去+窒素及びりんごの同時除去) 約69% (令和3年度)	高度処理を導入するとともに、部分的な施設・設備の改造等により早期に処理水質の向上を図る段階的の高度処理を導入。	国土交通省 下水道部 関東地方整備局 建設部
		12 合流式下水道の改善	合流式下水道により整備されている区域において、雨天時において公共用水域に放流される汚濁負荷量の削減を図る。	約90% (令和3年度)	合流式下水道からの雨天時未処理放流水による放流先での水質悪化を防ぐため、合流式下水道の改善対策に基づき改善事業を実施。	国土交通省 下水道部 関東地方整備局 建設部
		13 貯留、浸透施設の設置	面源から発生する汚濁負荷の削減を行うため、貯留、浸透施設の設置等により雨水の流出を抑制し、汚濁負荷の削減を図る。	雨水浸透ますの設置の促進や、公共下水道整備による雨水浸透ます・浸透トレンチ・浸透マンホールの設置を実施した。	雨水浸透ますの設置数は、公共機関及び民間・個人設置数合わせて約36千個増加した。(平成25～令和2年度)	陸域対策分科会 関係部局
		14 河川の浄化、浚渫の実施	陸域負荷対策として、既存施設による河川の直接浄化、浚渫等を引き続き実施する。	河川における有機汚濁負荷対策として、4箇所河川浄化施設を稼働予定(千葉県)	江戸川及び綾瀬川における水質浄化の目標が達成したため、河川直接浄化施設の運転を停止している。(関東地方整備局 河川部) 河川における有機汚濁負荷対策として、4箇所河川浄化施設を稼働(千葉県)	国土交通省 関東地方整備局 河川部 東京都、千葉県
		15 湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	2箇所(荒川)で自然再生を実施	自然再生として湿地の再生等を実施した。	国土交通省 関東地方整備局 河川部
		16 森林保全活動	水質浄化等にも資するため、適切な間伐の実施、複層林の造成など多様な森林の整備を進める。	関係4都県の民有林において、間伐の実施とともに、育成複層林の造成を行うなど、多様で健全な森林の整備を実施(森林整備事業) 関係4都県において、保安林の保全とともに、荒地の復旧整備や機能の低下した保安林の整備等を実施(治山事業) 関係4都県における国有林において、森林の有する国土保全や水源涵養の機能発揮のための更新・保育、間伐等を実施	関係4都県の民有林において、間伐の実施とともに、育成複層林の造成を行うなど、多様で健全な森林の整備を実施(森林整備事業) 関係4都県において、保安林の保全とともに、荒地の復旧整備や機能の低下した保安林の整備等を実施(治山事業) 関係4都県における国有林において、森林の有する国土保全や水源涵養の機能発揮のための更新・保育、間伐等を実施 (※第二期行動計画本文より抜粋)	農林水産省 林野庁
		17 浮遊ゴミ等の回収及び減プラスチックへのライフスタイル変換促進	プラスチック汚染及び景観等の視点から行うプラスチック等浮遊ゴミの回収については、流域全体の取組が有効なことから、流域に住む住民の協力が重要であり、公的主体のみでなく、市民活動の取組や、プラスチックゴミそのものを減少させるためのライフスタイル変換を促進する必要がある。		○令和3年度策定した河川維持管理計画に基づき、河川愛護ボランティア団体等に対して、清掃活動等に関わる消耗品等を配布し、市民協働による河川における美化活動を推進した。 ○「千葉県河川海岸アダプトプログラム」により、県が管理する河川及び海岸において、清掃活動などを実施している団体等に対し、必要な機械器具の貸与等の支援を行った。 ○市内の河川・遊水地・公園内の水辺などの環境美化を行う市民団体等への支援実施(水辺のサポート制度) ○有志の方々により構成された水辺愛護会が河川、せせらぎ緑道などの美化活動等を行い、市は活動の規模や内容に応じて、補助金の交付等の支援を行うほか、団体同士の情報共有や活動活性化を図るために、区ごとの交流会や、他団体との交流を図るため全体交流会を開催しました。国や県の表彰制度に水辺愛護会の推薦を行い、平素の労苦に報いるとともに、愛護会活動への意識向上につなげました。 (※第二期行動計画本文より抜粋)	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
18 総量規制基準適用事業場の指導	総量規制基準適用事業場について、立入検査、水質検査等を行い、規制基準の遵守について指導する。	立入検査等の実施(神奈川県)	総量規制基準適用事業場について、立入検査、水質検査等を行い、規制基準の遵守について指導した。(神奈川県)	陸域分科会・モニタリング分科会 関係部局		
楽しく、親しみやすい東京湾の創出	海辺に行きやすく、身近で安心できる海	19 湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	2箇所(荒川)で自然再生を実施	自然再生として湿地の再生等を実施した。	国土交通省 関東地方整備局 河川部

別表1 陸域対策に係る各施策・プロジェクト一覧表

(2/2 令和5年度(見込み)・令和6年度(予定))

目標要素	小目標	施策・プロジェクトの名称	施策・プロジェクトの概要	第三期行動計画				実施機関
				令和5年度		令和6年度		
				実施施策(見込み)	具体的な実施状況	実施施策(予定)	具体的な実施状況	
豊かな水環境の実現	美しく、快適に水遊びのできる海	11 高度処理の推進	良好な水環境を創出するため、施設の更新に併せて段階的に高度処理施設の導入や整備などを推進する。	(窒素及びりん simultaneous 除去) 約40% (窒素又はりん 除去 + 窒素及びりん simultaneous 除去) 約72% (令和4年度)	高度処理の導入を推進するとともに、部分的な施設・設備の改造等により早期に処理水質の向上を図る段階的導入を推進。	高度処理を推進する。	高度処理の導入を推進するとともに、部分的な施設・設備の改造等により早期に処理水質の向上を図る段階的導入を推進。	国土交通省 下水道部 関東地方整備局 建設部
		12 合流式下水道の改善	合流式下水道により整備されている区域において、雨天時に公共用水域に放流される汚濁負荷量の削減を図る。	約91% (令和4年度)	合流式下水道からの雨天時未処理放流水による放流先での水質悪化を防ぐため、合流式下水道の改善策に基づき改善事業を推進。	合流式下水道緊急改善事業を推進する。	合流式下水道からの雨天時未処理放流水による放流先での水質悪化を防ぐため、合流式下水道の改善策に基づき改善事業を推進。	国土交通省 下水道部 関東地方整備局 建設部
		13 貯留、浸透施設の設置	面源から発生する汚濁負荷の削減を行うため、貯留、浸透施設の設置等により雨水の流出を抑制し、汚濁負荷の削減を図る。	雨水浸透ますの設置の促進や、公共下水道整備による雨水浸透ます・浸透トレンチ・浸透マンホールの設置を実施する。	雨水浸透ますの設置数は、公共機関及び民間・個人設置数合わせて約48千個増加した。(平成25～令和3年度)	雨水浸透ますの設置の促進や、公共下水道整備による雨水浸透ます・浸透トレンチ・浸透マンホールの設置を実施する。	今後も、汚濁負荷削減のため貯留・浸透施設の設置に積極的に取り組む。	陸域対策分科会 関係部局
		14 河川の浄化、浚渫の実施	陸域負荷対策として、既存施設による河川の直接浄化、浚渫等を引き続き実施する。	河川における有機汚濁負荷対策として、4箇所での河川浄化施設を稼働予定(千葉県)	江戸川及び綾瀬川における水質浄化の目標が達成したため、河川直接浄化施設の運転を停止している。(関東地方整備局 河川部) 河川における有機汚濁負荷対策として、4箇所での河川浄化施設を稼働(千葉県)	河川における有機汚濁負荷対策として、4箇所での河川浄化施設を稼働予定(千葉県)	江戸川及び綾瀬川における水質浄化の目標が達成したため、河川直接浄化施設の運転を停止している。(関東地方整備局 河川部)	国土交通省 関東地方整備局 河川部 東京都、千葉県
		15 湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	荒川(1箇所)において自然再生を実施中 自然再生を実施後の環境変化についてモニタリングを実施予定	自然再生として湿地の再生を実施中	R5年度に引き続き、荒川(1箇所)において自然再生を実施予定 自然再生を実施後の環境変化についてモニタリングを実施予定	自然再生として湿地の再生を実施予定	国土交通省 関東地方整備局 河川部
		16 森林保全活動	水質浄化等にも資するため、適切な間伐の実施、複層林の造成など多様な森林の整備を進める。	関係4都県の民有林において、間伐の実施とともに、育成複層林の造成を行うなど、多様で健全な森林の整備を実施(森林整備事業) 関係4都県において、保安林の保全とともに、荒廃地の復旧整備や機能の低下した保安林の整備等を実施(治山事業) 関係4都県における国有林において、森林の有する国土保全や水源涵養の機能発揮のための更新・保育、間伐等を実施	関係4都県の民有林において、間伐の実施とともに、育成複層林の造成を行うなど、多様で健全な森林の整備を実施(森林整備事業) 関係4都県において、保安林の保全とともに、荒廃地の復旧整備や機能の低下した保安林の整備等を実施(治山事業) 関係4都県における国有林において、森林の有する国土保全や水源涵養の機能発揮のための更新・保育、間伐等を実施	関係4都県の民有林において、間伐の実施とともに、育成複層林の造成を行うなど、多様で健全な森林の整備を実施(森林整備事業) 関係4都県において、保安林の保全とともに、荒廃地の復旧整備や機能の低下した保安林の整備等を実施(治山事業) 関係4都県における国有林において、森林の有する国土保全や水源涵養の機能発揮のための更新・保育、間伐等を実施		農林水産省 林野庁
		17 浮遊ゴミ等の回収及び減プラスチックへのライフスタイル変換促進	プラスチック汚染及び景観等の視点から行うプラスチック等浮遊ゴミの回収については、流域全体の取組が有効なことから、流域に住む住民の協力が重要であり、公的主体のみでなく、市民活動の取組や、プラスチック等そのものを減少させるためのライフスタイル変換を促進する必要がある。	「千葉県河川海岸アダプトプログラム」により、県が管理する河川及び海岸において、清掃活動などを実施している団体等に対し、必要な機械器具の貸与等の支援を行う予定。(千葉県)	「千葉県河川海岸アダプトプログラム」により、県が管理する河川及び海岸において、清掃活動などを実施している団体等に対し、必要な機械器具の貸与等の支援を行った。(千葉県)	「千葉県河川海岸アダプトプログラム」により、県が管理する河川及び海岸において、清掃活動などを実施している団体等に対し、必要な機械器具の貸与等の支援を行う予定。(千葉県)		埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
18 総量規制基準適用事業場の指導	総量規制基準適用事業場について、立入検査、水質検査等を行い、規制基準の遵守について指導する。	立入検査等の実施(神奈川県)	総量規制基準適用事業場について、立入検査、水質検査等を行い、規制基準の遵守について指導した。(神奈川県)	立入検査等の実施(神奈川県)	総量規制基準適用事業場について、立入検査、水質検査等を行い、規制基準の遵守について指導する。(神奈川県)	陸域分科会・モニタリング分科会 関係部局		
楽しく、親しみやすい東京湾の創出	海辺に行きやすく、身近で安心できる海	19 湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	荒川(1箇所)において自然再生を実施中 自然再生を実施後の環境変化についてモニタリングを実施予定	自然再生として湿地の再生を実施中	R5年度に引き続き、荒川(1箇所)において自然再生を実施予定 自然再生を実施後の環境変化についてモニタリングを実施予定	自然再生として湿地の再生を実施予定	国土交通省 関東地方整備局 河川部